

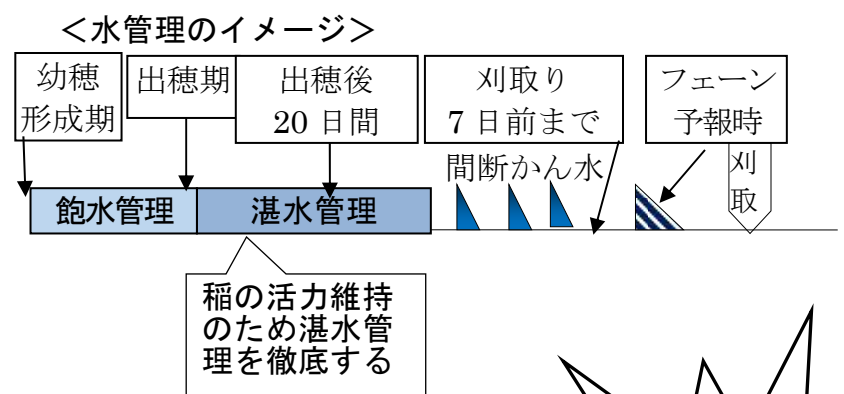
- ◎今後、水管理は収量や品質向上の重要なポイントになります。登熟の向上や胴割米の発生防止の為に収穫まで管理を徹底しましょう。
- ◎コンバインの事前点検や乾燥機の清掃は、早めに行いましょう。
- ◎適期内に収穫を終えるとともに、外気温や籾水分に応じた乾燥を行いましょう。

「てんたかく」の生育状況(7月17日現在)

- ・5月5日植え「てんたかく」の出穂期は平年並みの7月16日頃となっています。今後、気温が平年より高めに推移すると予報されていることから、成熟期は、近年に比べ1～2日早い、8月19日頃と予想されます。

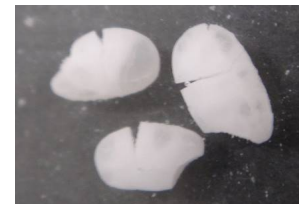
1 水稻後半の水管理

- ・収量、品質向上のため、**出穂期後 20 日間の湛水管理**を徹底しましょう。
- ・湛水管理後は、収穫5～7日前まで**間断かん水**を行い、立毛中の胴割米の発生を防ぎましょう。
- ・**フェーン現象が予想される場合は、あらかじめ入水**し、水不足にならないように注意しましょう。



2 適期刈取

- ・刈取適期表示票を参考に、籾黄化率 80%から刈り始め**適期内に収穫を終え、胴割米の発生を防ぎましょう。**
- ・クサネムやヒエ等は、収穫前に必ず抜き取りましょう。



胴割米は実需から一番嫌われます

3 適正な乾燥・調製

- ・張り込み後、2～3時間程度は常温で**通風乾燥**を行いましょう。
- ・**気温が高い日や、籾水分が 20%以下のときは、通常より 5℃低い温度で乾燥**しましょう。
- ・水分ムラが大きい場合は、二段乾燥をしましょう。
- ・水分が 17%以下になったら**手動水分計**でこまめに測定し、青米の混入程度に応じて、乾燥機を停止しましょう。
- ・籾すりは、肌ずれを防ぐため、籾温を常温まで下げてから行いましょう。
- ・選別には必ず 1.9 mmの網目を使用し、機種の能力に応じた流量を厳守しましょう。

■乾燥機の停止水分のめやす

100 粒中の青米数	乾燥機の停止水分	乾燥機停止後の水分変化
0～5 粒	15.0～15.5%	乾く (-0.5%)
6～10 粒	14.5～15.0%	ほとんど変わらない
11 粒以上	14.0～14.5%	戻る (+0.5%)



- ・直近の情報は、「技術情報かわら版」を確認ください。
- ・熱中症に注意しましょう！ 作業はできるだけ複数で行い、時間を決めて水分 や塩分を補給し、体調確認の声掛けを行いましょう。